

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	地域行事については積極的に参加していますが、日常的な外出支援については頻度が少ない状況です。	引続き地域行事について積極的に参加し、日常的な外出支援の頻度を増やすよう努めます。	外出できない日には、30メートルの廊下を歩行練習をする場所として活用できるように、またこの廊下は緊急時の避難路の役割もあり日頃から整理整頓するよう心掛けます。	6ヶ月
2	4	運営推進会議については、役場職員、消防署職員、字総代、老人会、婦人会、民生委員等、地域の方々とのより良い関係が構築できていることによって多数参加して頂いています。ところが入所者の家族様が遠方にお住まいであったり仕事であったりと、参加が少ない状況です。	一人でも多くの家族様をご参加して頂き、更なるグループホーム太陽十津川の発展に結びつけていけるよう努めます。	利用料請求書を送付する時などに、運営推進会議の案内状を同封して家族様の参加を呼び掛けます。また不参加であった家族様については、話し合われた内容について報告します。	6ヶ月
3	1	経営理念について、入所者様や家族様にもっと理解して頂けるよう、グループホーム独自の経営理念を分かりやすい言葉や表現で作ってはどうか。	家族様にグループホームの経営理念を理解して頂き、家族様と共に入所者様を支え合う体制を構築していけるよう努めます。	職員に向けた経営理念とは別に、その理念を基にして入所者様や家族様に分かりやすい言葉や表現を使った、新たなグループホームの経営理念を作成します。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。